

ちょっと自慢の公民館活動

市町名	松山市	公民館等名	雄郡公民館		
	連絡先 (Tel)		089-931-6571		
	ホームページ・SNS公式アカウント				
	http://www.matsuyama-people.jp/04/yuugun.html				
					
事業分野	事業名		子ども紙ヒコーキ大会		
趣旨 目的		子どもの創造性を高めるため、自分で考え、製作した紙ヒコーキを飛ばして、滞空時間を競います。			
対象		小学生	参加人数	55名	
<p>〈事業内容〉</p> <p>1 概要</p> <p>昭和61年度から地区で開催されており、歴史ある事業です。 令和7年度は6月22日（日）に双葉小学校の体育館で実施しました。 対象は地区の小学生で、「1年生の部」「2年生の部」「3年生の部」「高学年の部」に分かれ、各自がその場で作った紙ヒコーキをステージ上から飛ばし、滞空時間を競い合います。 各部門1～3位の児童には、メダルと賞状が授与されます。 未就学児や中学生以上は表彰対象にはなりません、オープン参加としているため、保護者や児童の弟妹が飛び入り参加することもあります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-end;"> <div style="width: 60%;"> <p>【主催者の感想】</p> <p>飛行距離と滞空時間は必ずしも比例しないため、少しでも長い時間飛ぶヒコーキを作ろうと子どもたちが創意工夫した結果、見た目も飛び方も個性的なヒコーキが出来上がります。 性別や体の大きさによる有利不利はあまり無く、だれでも優勝する可能性がある大会なので、結果発表の際は非常に盛り上がります。</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;">  <p>【ヒコーキを飛ばす様子】</p> </div> </div> <p>2 その他参考となる内容</p> <p>授与するメダルは簡素なものではなく、市などのスポーツ大会で使われるような重厚感があるものを使用しており、表彰された児童には好評です。 また、紙ヒコーキ用の紙は公民館で不要となった使用済みの紙（個人情報などが載っていないもの）を再使用し、資源のリサイクルに努めています。</p>					